

令和6年度の狩野川水系出水対応

令和6年12月9日

国土交通省 中部地方整備局
沼津河川国道事務所

令和6年6月18日 前線による出水

1. 狩野川流域の気象状況

- 令和6年6月18日の降雨では、前線の活発化に伴う降雨により、持越雨量観測所で1時間に76mmの雨量を観測し、天城雨量観測所など複数地点で、24時間累加降水量300mm以上を記録するなど、激しい雨となりました。
- 今回の降雨で、狩野川の大仁水位観測所、大場川の大場水位観測所、来光川の蛇ヶ橋水位観測所等、狩野川本川と支川の複数地点で、氾濫注意水位を超過しました。
- 狩野川放水路は、18日13時頃から19日1時頃までの約12時間、本川からの分派を実施しました。

最大時間降水量(6月18日0時～19日0時まで)

◆狩野川

持越雨量観測所で76mm(6月18日14時)

湯ヶ島雨量観測所で60mm(6月18日15時)

◆大場川

市の瀬雨量観測所で36mm(6月18日13時)

◆来光川

丹那雨量観測所で36mm(6月18日13時)

累加降水量(6月18日0時～19日0時まで)

◆狩野川

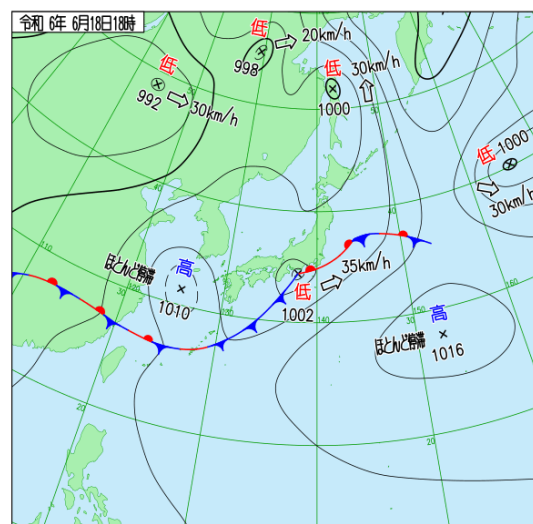
持越雨量観測所で355mm

達磨山雨量観測所で347mm

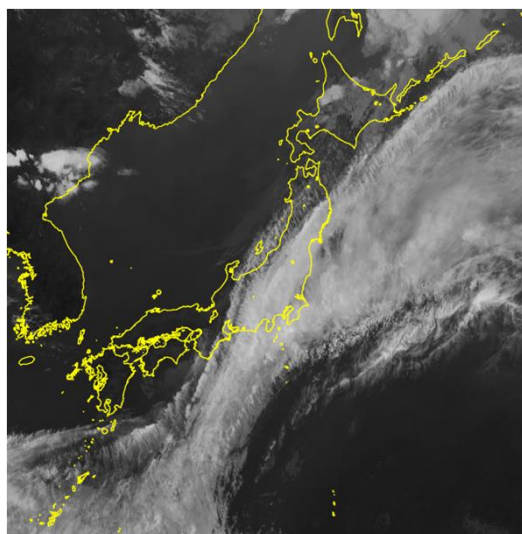
天城雨量観測所で314mm

◆来光川

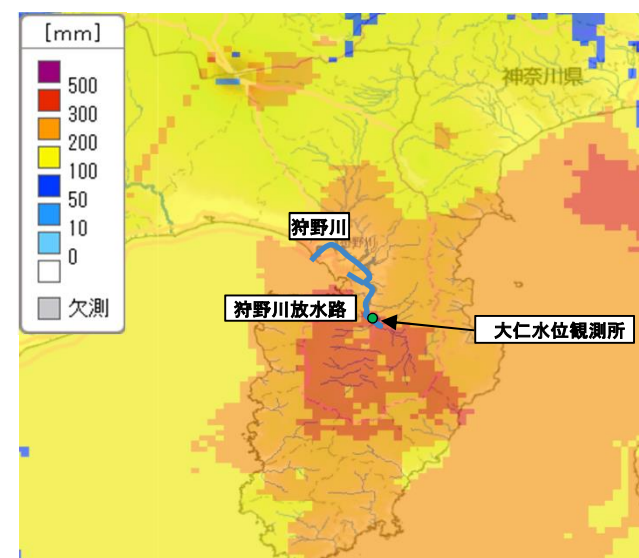
丹那雨量観測所で251mm



6月18日18時天気図(気象庁HPより)



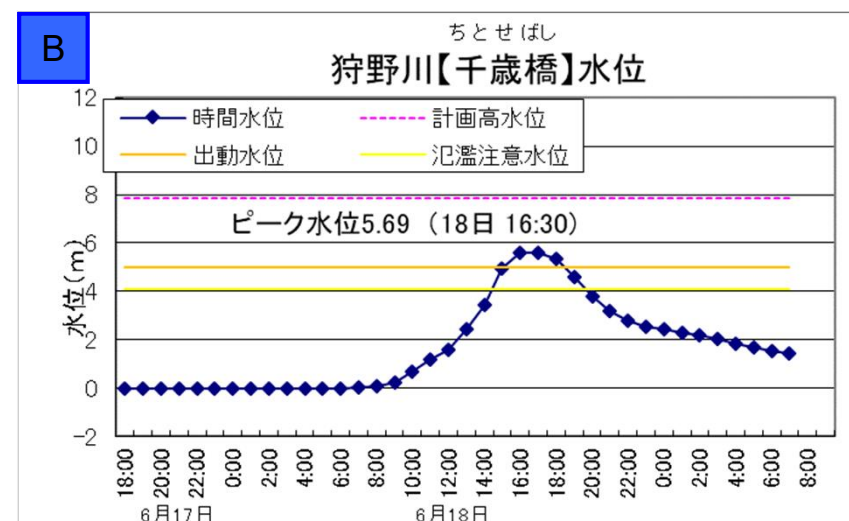
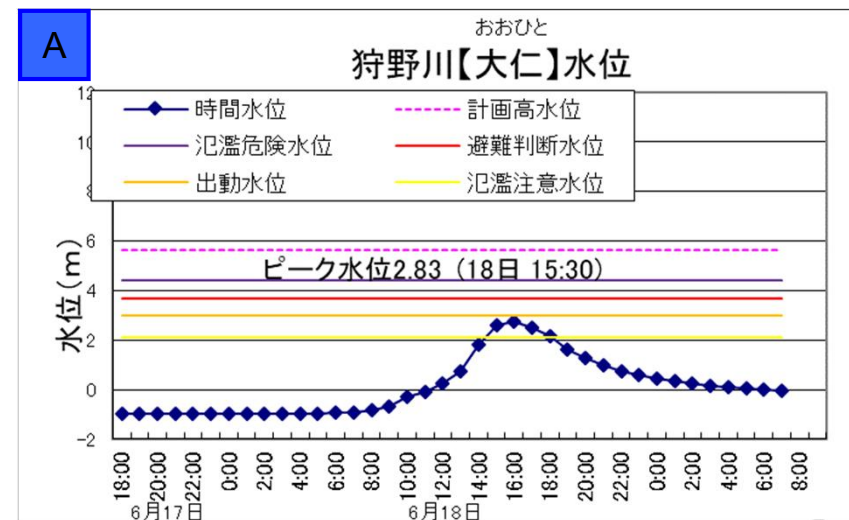
6月18日18時衛星画像(気象庁HPより)



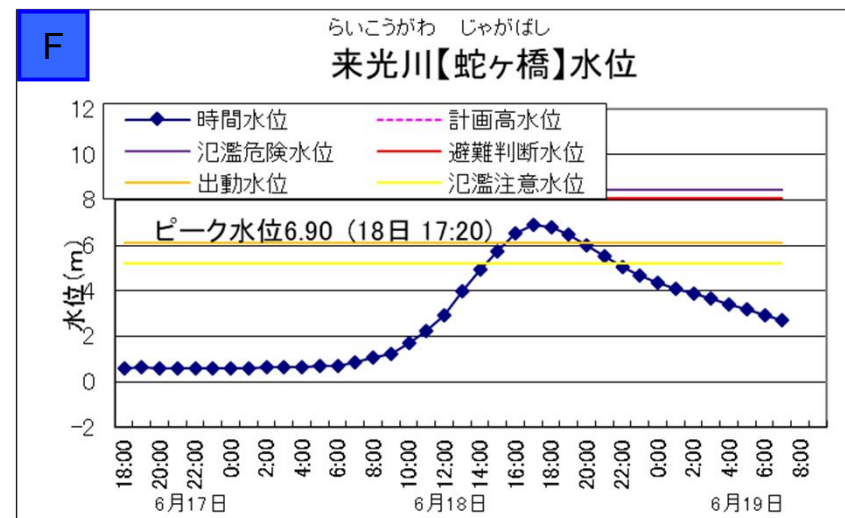
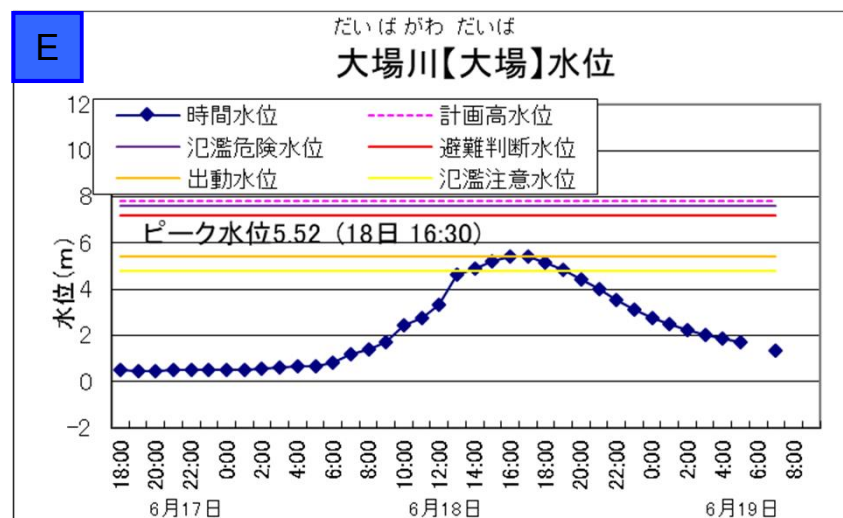
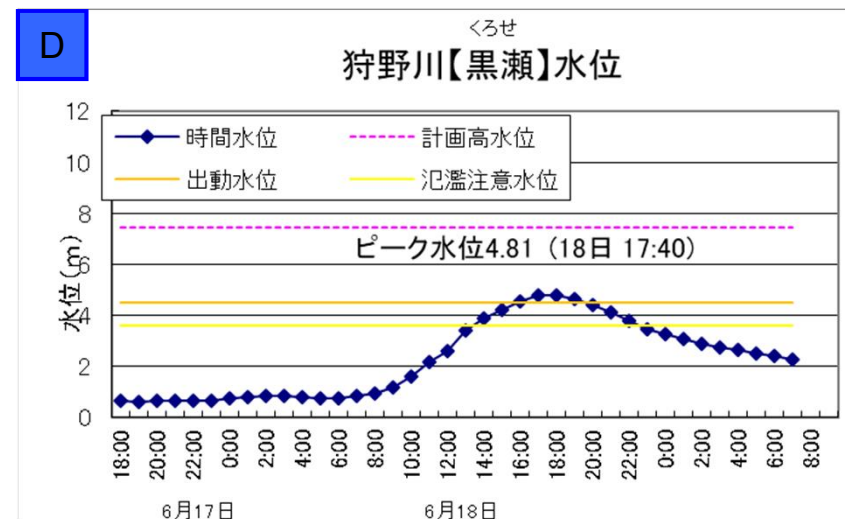
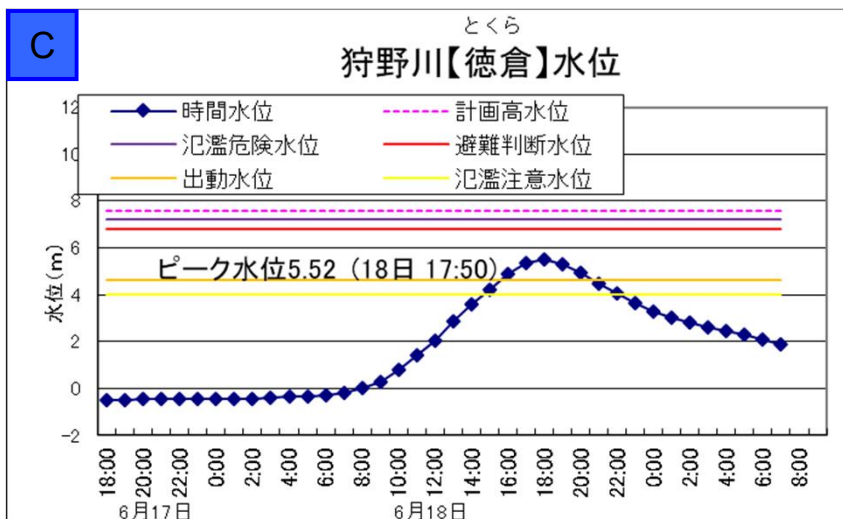
令和6年6月18日0時～令和6年6月19日0時までの累加雨量

2. 水位の状況

○今回の出水は、大仁・千歳橋・徳倉・黒瀬・大場・蛇ヶ橋水位観測所で氾濫注意水位を超過しました。



2. 水位の状況



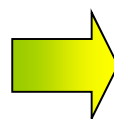
※水位データは暫定値であり、照査の結果、確定値で変わる可能性があります。

3. 出水状況写真

【狩野川放水路】 左岸17.9k付近



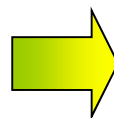
平常時の状況



出水状況(6/18 16:53)



平常時の状況



出水状況(6/18 16:38)

3. 出水状況写真

【狩野川】 徳倉橋上流付近 左岸8.6k



平常時の状況



出水状況(6/18 18:01)

【狩野川】 千歳橋付近 19.1k付近



平常時の状況



出水状況(6/18 16:24)

3. 出水状況写真

【大場川】 1.7k付近



平常時の状況



出水状況(6/18 16:39)

【来光川】 1.4k付近



平常時の状況



出水状況(6/18 17:59)

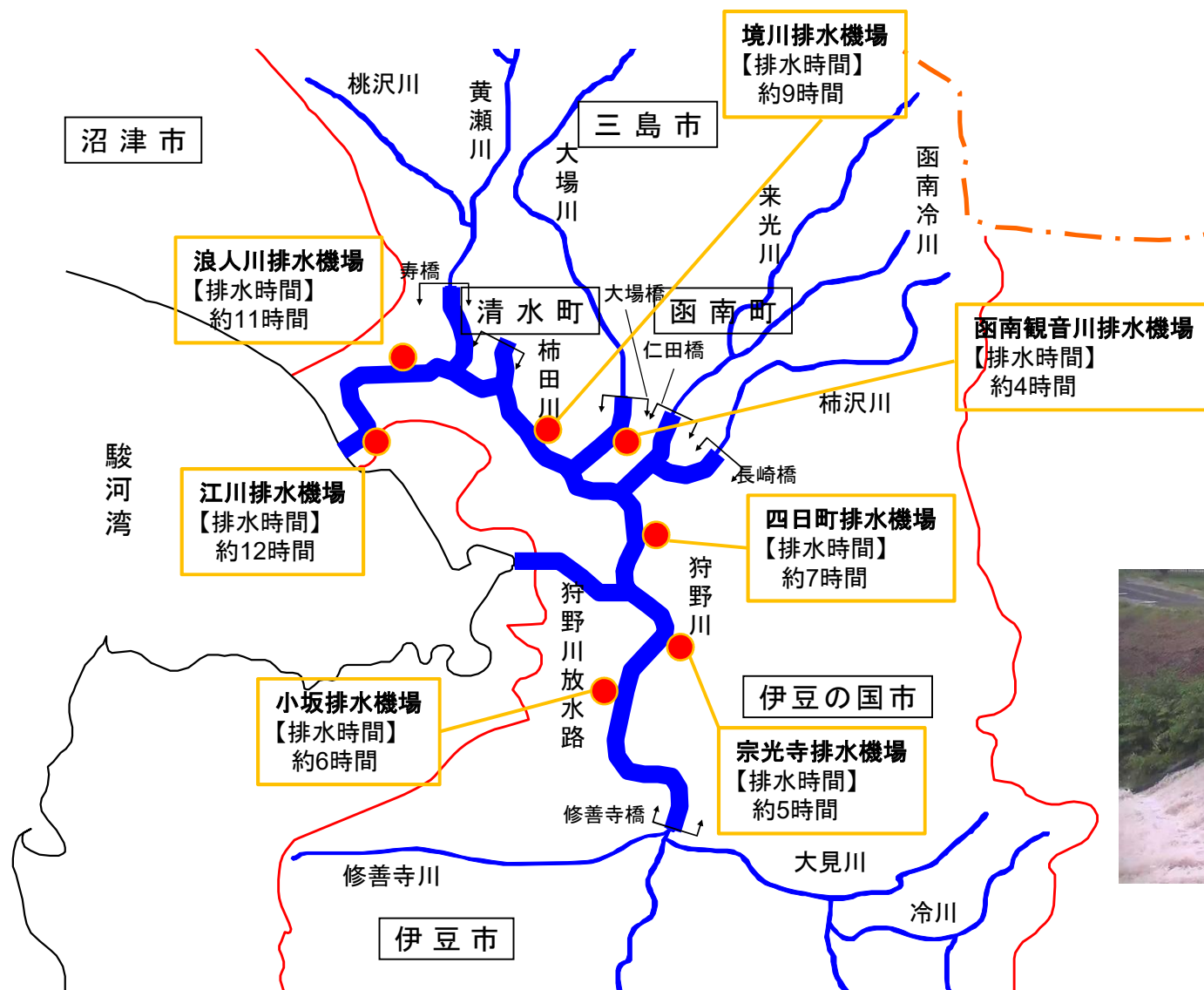
4. 狩野川流域における内水浸水箇所

令和6年6月24日時点(推定範囲)



5. 排水機場の稼働状況

○ 狩野川本川の水位上昇によるバックウォーターが生じたことから、樋管ゲートを閉鎖し、排水機場を稼働させました。



小坂排水機場稼働状況



宗光寺排水機場稼働状況

6. 排水ポンプ車の活動状況(自治体支援)

- 三島市、函南町から排水支援の要請があったため、沼津河川国道事務所が保有している排水ポンプ車2台を派遣。
- 三島市三園地区では9時間15分、函南町肥田地区では1時間の排水作業を実施しました。



三島市御園地区

【排水時間】
約9時間15分
【排水量】
16,650m³



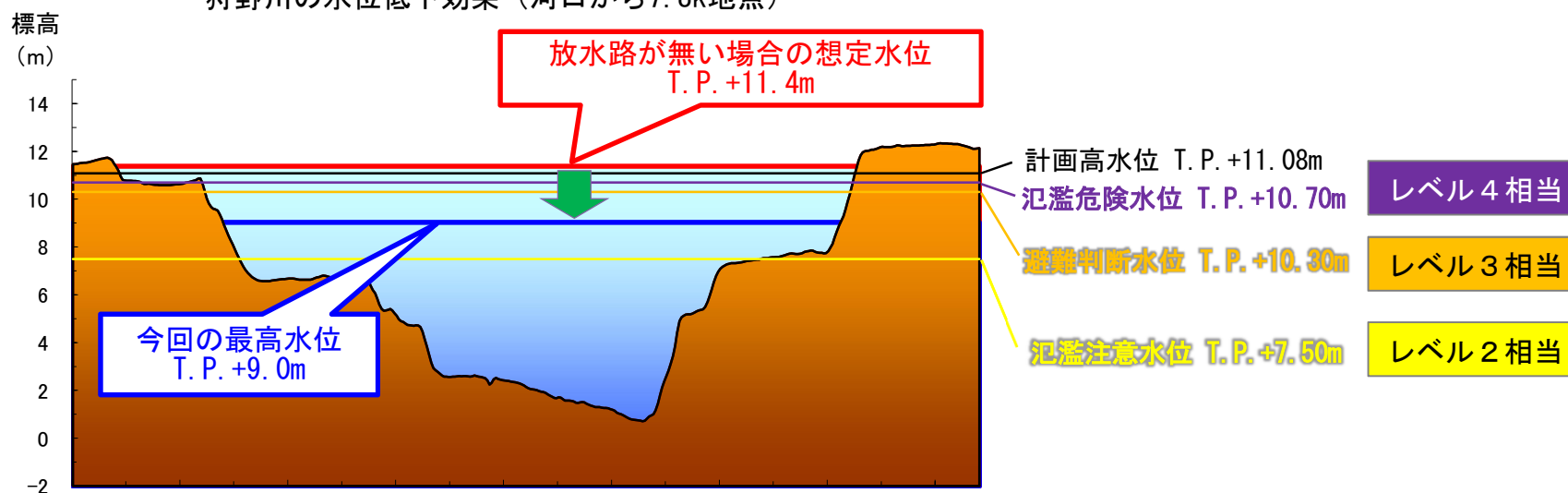
函南町肥田地区

【排水時間】
約1時間
【排水量】
1,150m³

7. 狩野川放水路の効果

- 今回の出水で、狩野川本川から放水路へ約1,100m³/sの流量を分派した。
- この分派により、下流の徳倉地点の水位を約2.4m（推計値）低減でき、レベル2相当までの水位で抑えることができた。
- 狩野川放水路が無かった場合、河口から7.8km（沼津市徳倉地区、湯川地区）の水位はレベル4（避難指示）相当の水位を超えていたと見込まれた。

狩野川の水位低下効果（河口から7.8k地点）



可動堰を開放し、放水路へ分流
（今回の出水では約12時間開放）



放水路を經由して、江浦湾に向け放流

令和6年8月30日～9月1日 台風第10号接近に伴う出水

1. 狩野川流域の気象状況

- 令和6年8月末の台風第10号による降雨では、狩野川流域において連日の大雨となり、8月29日0時から9月1日24時までの累加雨量は、国交省の天城雨量観測所で720mm、気象庁の天城山雨量観測所で868mmとなりました。また、8月27日にも100mm超の降雨を観測しており、8月26日～9月1日の1週間雨量としては、伊豆半島東部の天城山付近で1000mmを超えるものとなりました。
- 今回の降雨で、狩野川の黒瀬水位観測所、来光川の蛇ヶ橋水位観測所で、氾濫注意水位を超過しました。
- 狩野川放水路は、①30日12時頃から31日5時頃、②31日18時頃から1日3時頃、③1日6時頃から15時頃までの、計3回合計35時間にわたり、本川からの分派を実施しました。

最大時間降水量 (8月29日0時～9月1日24時まで)

◆ 狩野川

天城雨量観測所で47mm (8月31日17時)
達磨山雨量観測所で24mm (8月30日13時)
湯ヶ島雨量観測所で35mm (8月31日16時)

◆ 来光川

丹那雨量観測所で38mm (8月30日14時)

累加降水量 (8月29日0時～9月1日24時まで)

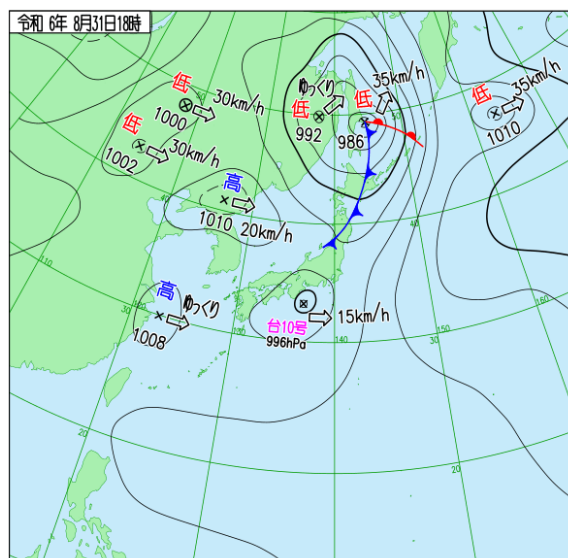
◆ 狩野川

天城雨量観測所で720mm
達磨山雨量観測所で349mm
湯ヶ島雨量観測所で481mm

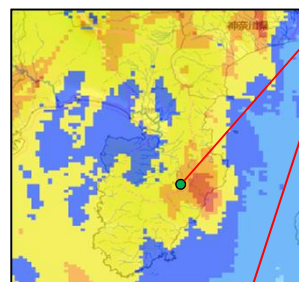
◆ 来光川

丹那雨量観測所で422mm

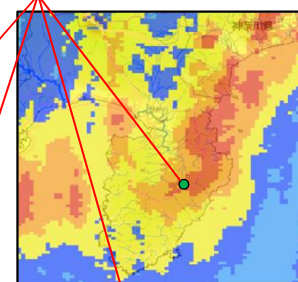
天城雨量観測所



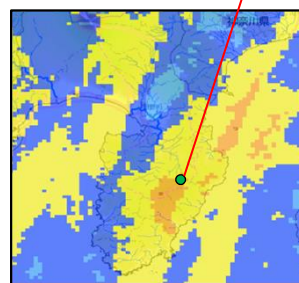
8月31日18時天気図(気象庁HPより)



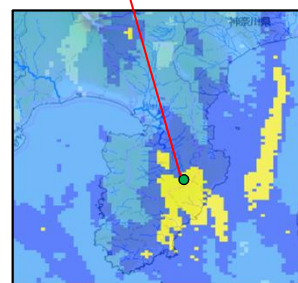
令和6年8月29日降雨量



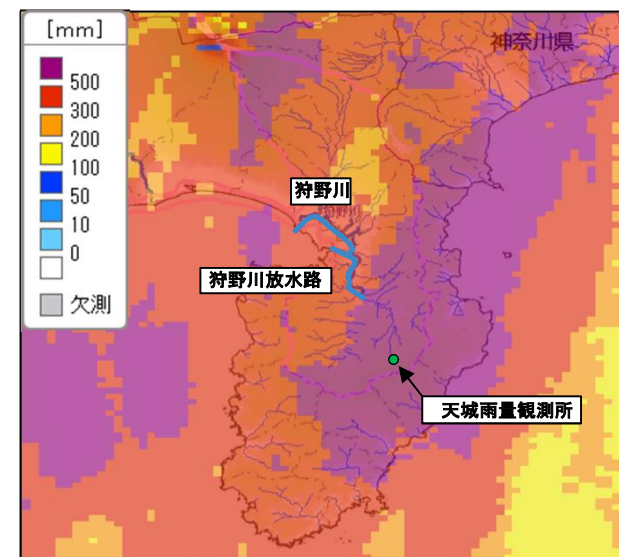
令和6年8月30日降雨量



令和6年8月31日降雨量



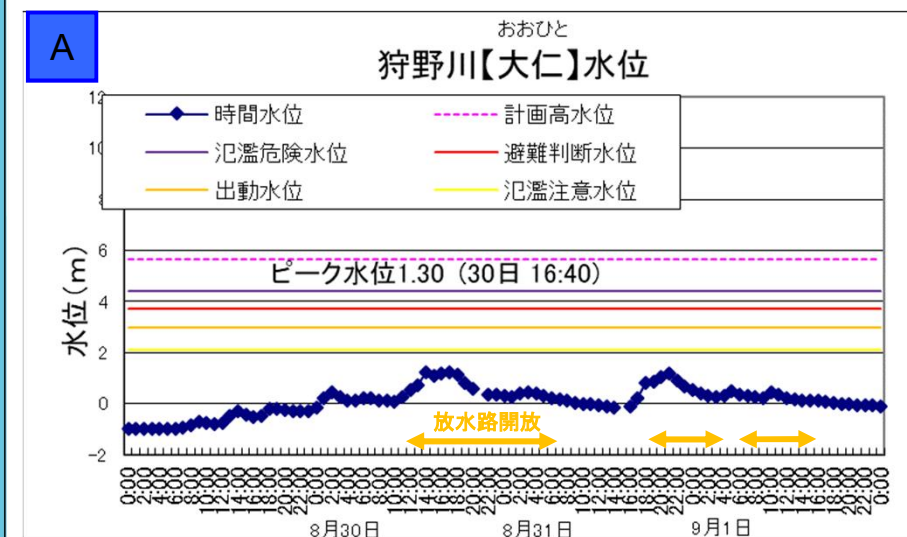
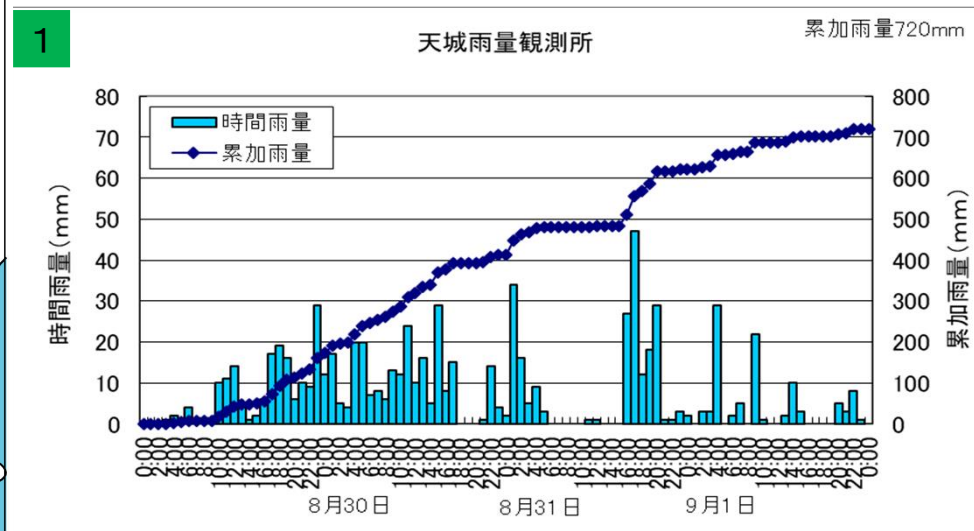
令和6年9月1日降雨量



令和6年8月29日0時～令和6年9月1日24時までの累加雨量

2. 雨量・水位の状況

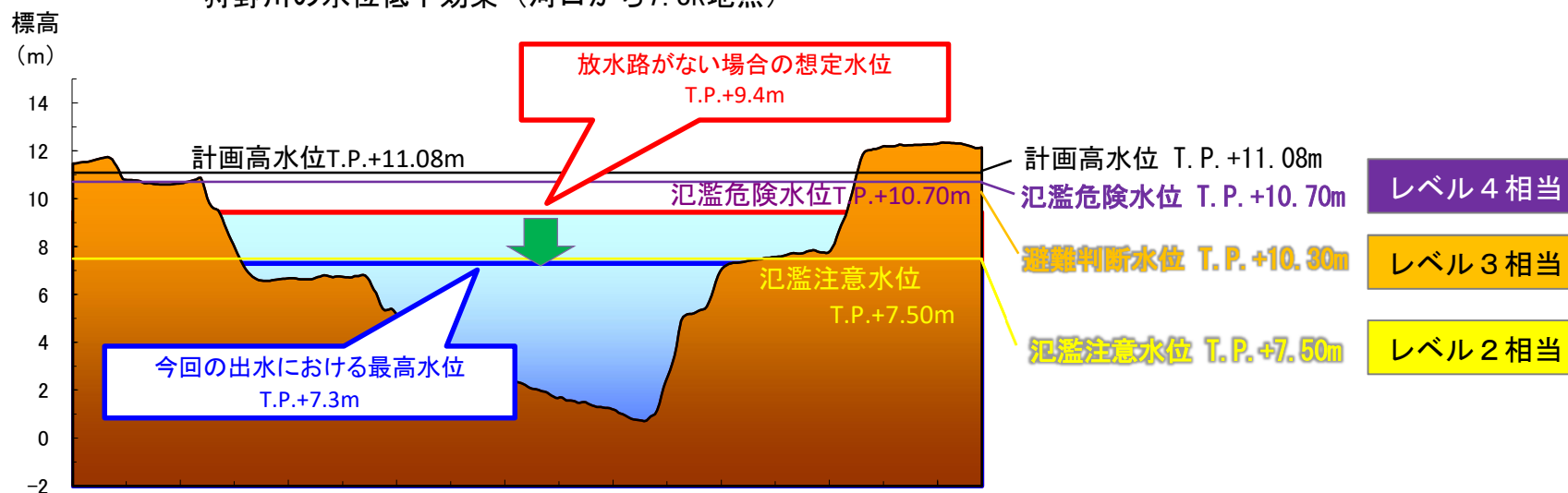
○今回の出水による、天城雨量観測所、大仁水位観測所の観測経過を以下に示す。



3. 狩野川放水路の効果

- 今回の出水(8月30日放流時)で、狩野川本川から放水路へ約500m³/sの流量を分派した。
- この分派により、下流の徳倉地点の水位を約2.1m(推計値)低減でき、氾濫注意水位未満に抑えることが出来た。
- 狩野川放水路が無かった場合、河口から7.8km(沼津市徳倉地区、湯川地区)の水位は避難判断水位に約1mまで迫っていた。

狩野川の水位低下効果(河口から7.8k地点)



可動堰を開放し、放水路へ分流
(今回の出水では約3.5時間開放)



放水路を経由して、江浦湾に向け放流

**令和6年11月2日
台風第21号から変わった低気圧による出水**

1. 狩野川流域の気象状況

- 令和6年11月2日の降雨では、台風第21号から変化した温帯低気圧の降雨により、印野雨量観測所で1時間に69mm、市の瀬雨量観測所で1時間に103mmの雨量を観測し、局地的に猛烈な雨となりました。
- 黄瀬川の本宿水位観測所で氾濫危険水位を超過したほか、大場川の大場水位観測所、狩野川の黒瀬水位観測所で氾濫注意水位を超過しました。
- 降り始めからの総雨量が200mmを超えた雨量観測所はなく、今回の出水は短時間に集中した降雨によるものでした。
- 黄瀬川本宿水位観測所では、18時40分の氾濫注意水位以下である2.95mから、18時50分の氾濫危険水位以上となる4.68mに、10分間で1.73mの水位上昇を観測しました。

最大60分間降水量(11月2日0時～3日0時まで)

◆黄瀬川

印野雨量観測所で69mm(11/2 17:10～)

丸岳雨量観測所で65mm(11/2 17:10～)

◆大場川

市の瀬雨量観測所で103mm(11/2 18:00～)

累加降水量(11月2日0時～3日0時まで)

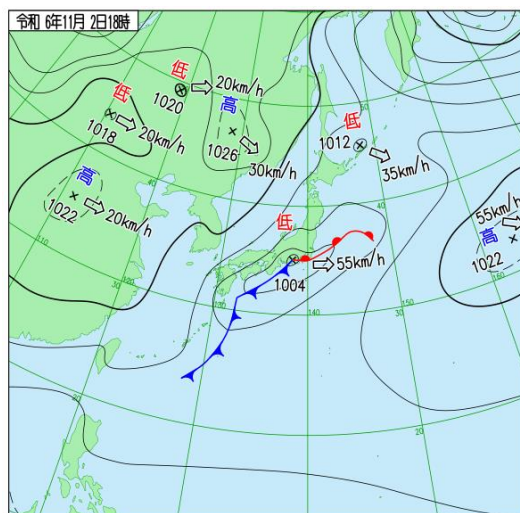
◆黄瀬川

印野雨量観測所で156mm

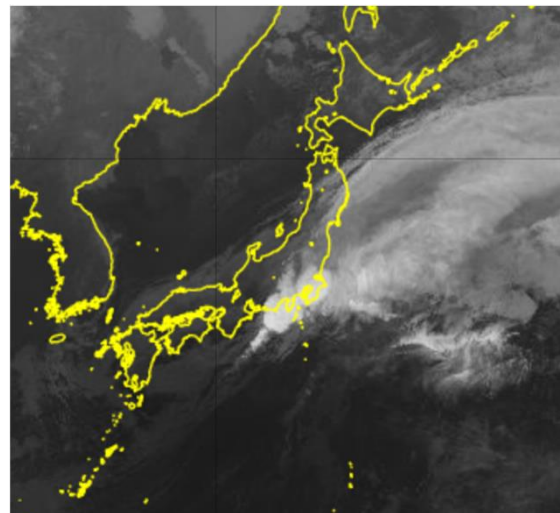
丸岳雨量観測所で141mm

◆大場川

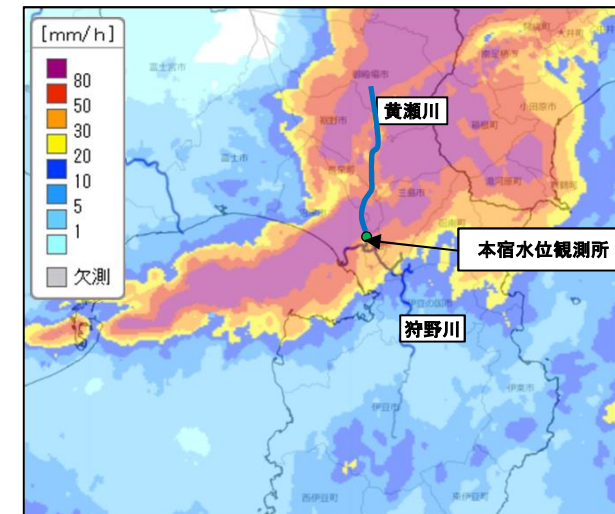
市の瀬雨量観測所で196mm



11月2日18時天気図(気象庁HPより)



11月2日18時衛星画像(気象庁HPより)



11月2日18時頃の雨量レーダー画像

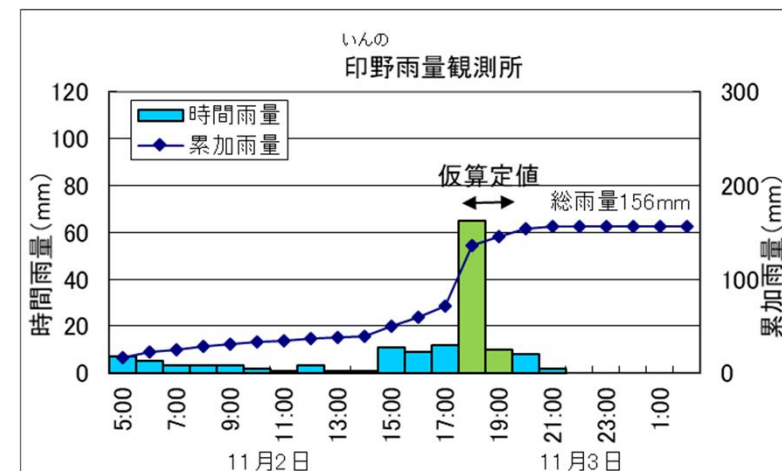
2. 雨量・水位の状況

○今回の出水は、本宿水位観測所で氾濫危険水位を超過し、黒瀬・大場水位観測所で氾濫注意水位を超過しました。
○狩野川下流部や黄瀬川・大場川流域を中心とした降雨であり、狩野川上流部での水位上昇は限定的であったことから、今回の出水で狩野川放水路への分派は行いませんでした。

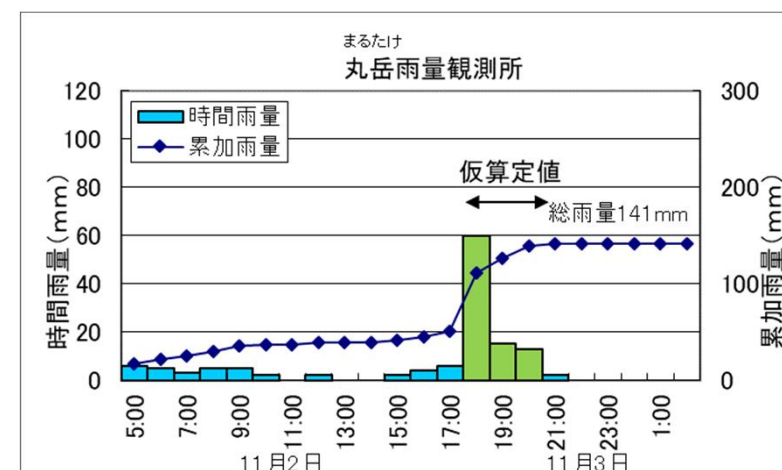


累加雨量

1



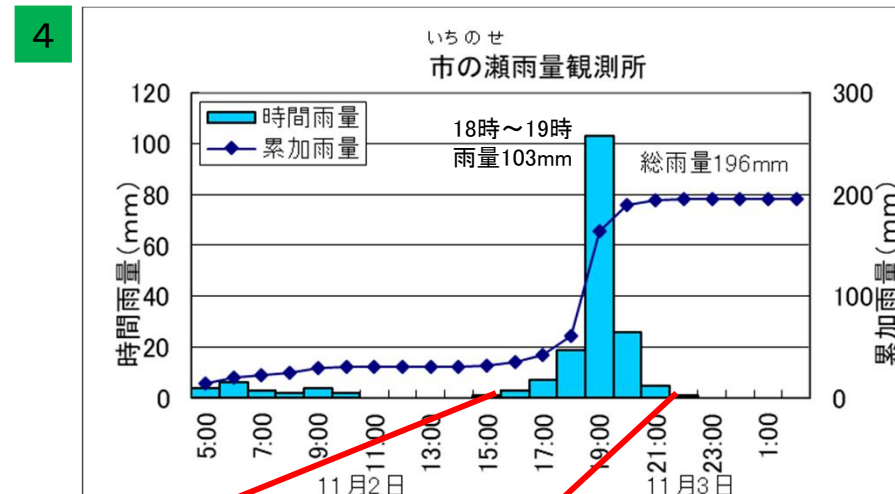
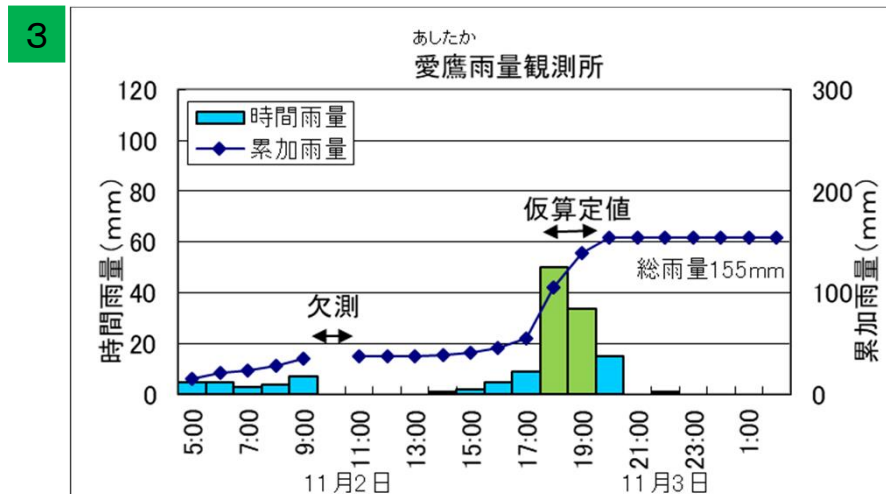
2



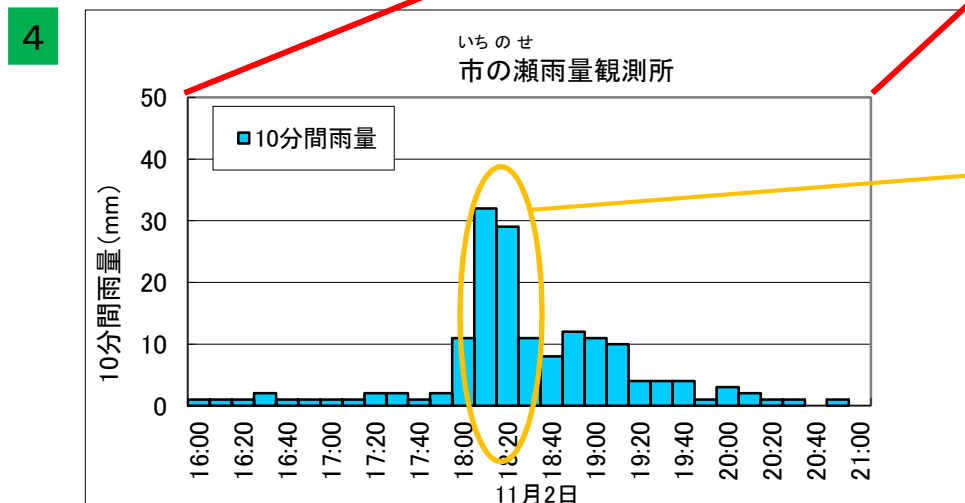
※通信障害により、正時観測値が仮算定値となっている箇所があります。

※雨量データは暫定値であり、精査の結果、確定値で変わる可能性があります。

2. 雨量・水位の状況



10分間雨量



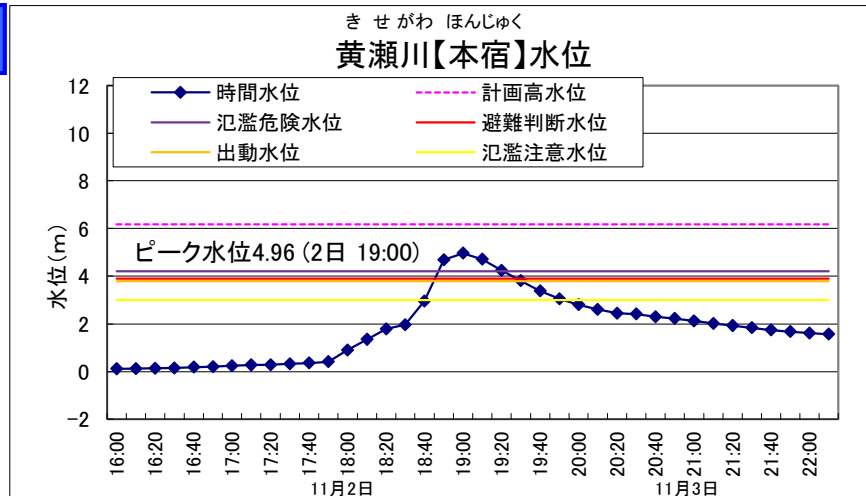
市の瀬雨量観測所において、
18時～18時30分の30分間で、
70mmの雨量を観測

※通信障害により、正時観測値が仮算定値となっている箇所があります。
※雨量データは暫定値であり、精査の結果、確定値で変わる可能性があります。

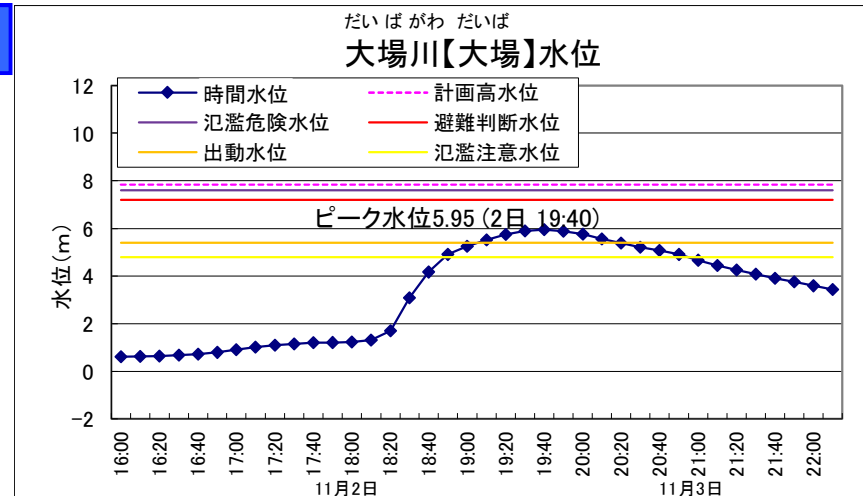
2. 雨量・水位の状況

水位観測

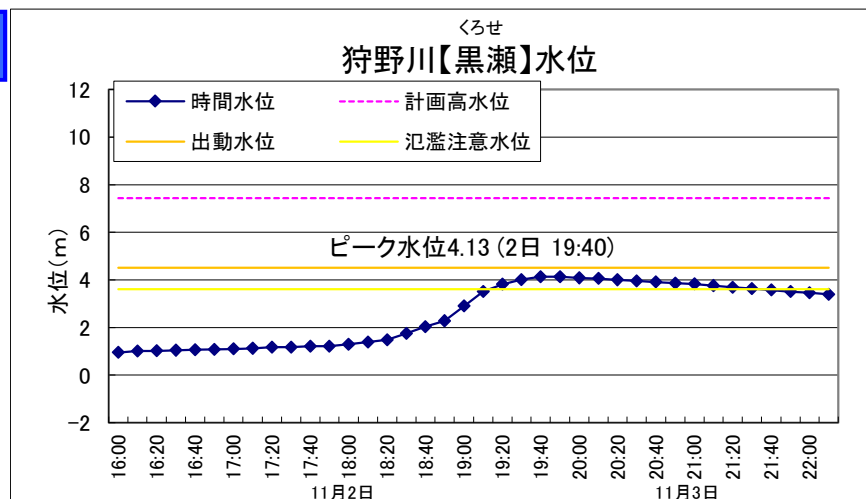
A



B



C

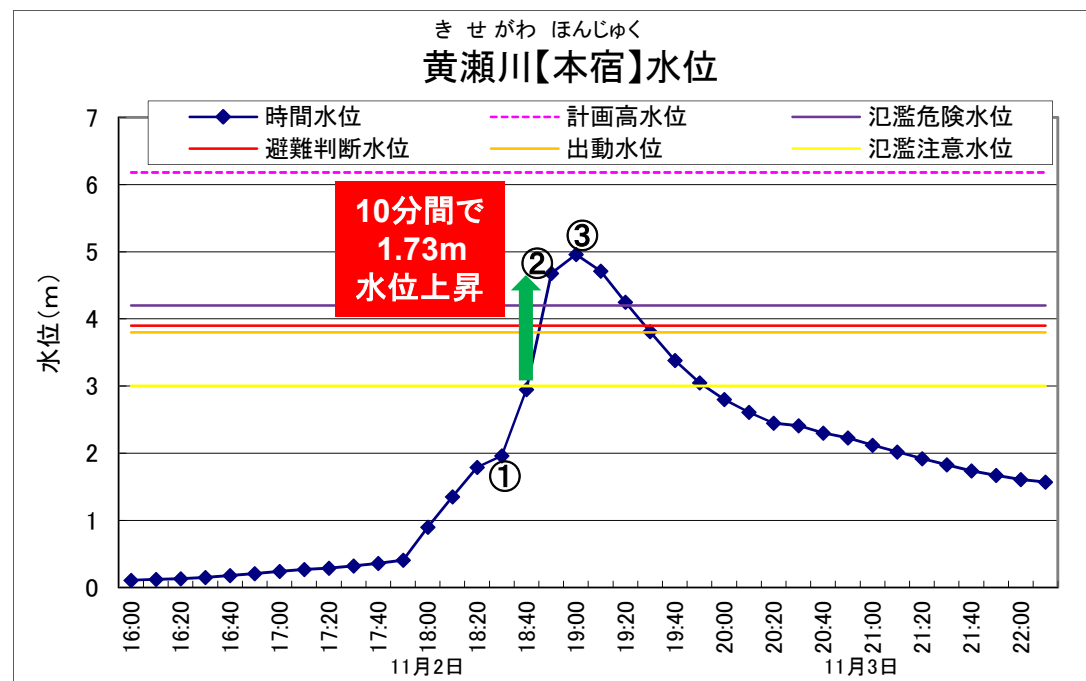


3. 出水状況写真

○黄瀬川(本宿)



平常時の状況



①



②



③

4. 3か年緊急対策を含む継続的な治水対策による水位低下効果

- 狩野川水系黄瀬川では、令和6年11月2日からの大雨により、印野雨量観測所で累加雨量156mm、丸岳観測所で累加雨量141mmを観測、本宿地点において既往最大の $1,200\text{m}^3/\text{s}$ にせまる約 $1,000\text{m}^3/\text{s}$ （速報値）を記録した。
- 近年の河道拡幅（黄瀬川橋）【H17～H25】や河道掘削【H30～R2】等を実施したことで、**約0.45m水位を低下し氾濫を回避。浸水被害（想定被害額約110億円）の発生を未然に防止した**

※本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

